



たまはらっこ



～ 明るく たくましく 誠実に ～ 令和8年3月24日発行

卒業 おめでとう! 自信をもって、中学校へ!



3月19日(木)19名の卒業生が玉原小学校を巣立っていきました。背筋を伸ばし、しっかり前を向いて歩く姿、担任の呼名にはっきりと返事をし、胸を張って堂々と卒業証書を受け取る姿は実に立派でした。「卒業生別れの言葉(呼びかけ)」では、仲間と呼吸を合わせ、一つ一つの言葉を大切にしながら声を出す様子や自分たちが選んだ卒業式の歌を精一杯声を出して歌う姿が見られ、感動しました。

卒業式での凛々しい表情と式後のホームルームでの明るい笑顔、そして涙・・・1年間、学校のリーダーとして、前向きな行動で下級生を導いてくれた6年生らしい、素晴らしい卒業式でした。



心を込めて、会場準備!



6年生が気持ちよく卒業できるように、学校中を時間いっぱい掃除し、飾り、会場準備をした1～5年生の子どもたち。それぞれが、笑顔で、声を掛け合い、自分に任された役目を一生懸命果そうとする姿が見られ、胸が熱くなりました。

ありがとう！おめでとう！の気持ちを行動に！



卒業式には、これまで4・5年生が在校生代表として参加していましたが、今年度から在校生が参加しない形に変更しました。児童の心身の苦しさを軽減した上で、卒業式のねらいを十分に達成したいという意図をもっての変更です。そこで、当日6年生がさびしい思いをしないようにと、5年生が中心となって、卒業式までの間に、卒業生を見送るための取組を新たに計画し実施しました。

6年生に感謝やお祝いの気持ちを伝えようと、5年生の呼びかけで代表委員会を開き、出てきた意見をもとに、ハートのカードで「おめでとう！」ボードを作りました。各カードには、在校生一人一人から心のこもったメッセージが書かれていて、式当日、6年生は嬉しそうに読んでいました。

式前日には、在校生全員で6年生を見送り、式当日は、教職員みんなで歌を歌って見送りました。「おめでとう！」「学校を支えてくれてありがとう！」の気持ちが6年生に伝わっていたら嬉しいです。

自分の成長を振り返り、新たなステージへ！

- 玉原小では、①他者とつながる力（安心感のある人間関係を築く）
 ②自分と向き合う力（自分を維持調整する）
 ③行動する力（考え実践する）
 ④高める力（よりよくする）

を、育てたい4つの力として掲げ、これらを参考にしながら目、振り返りを行っています。学年末の振り返りを見ると、低中学年は「自分と向き合う力」や「行動する力」に、高学年は「高める力」に成長を感じた子どもが多かったようです。

さあ、来年はどんな力を伸ばそうかな…ぜひ、自分のなりたい姿をしっかりと思い描いて、新たなステージに進んでほしいと思います。



明日は、令和7年度の修了式。子どもたちは、教育目標「自学・共生」、スローガン「50周年だ！夢だ！チャレンジだ！」のもと、今年いろんなチャレンジをし、仲間とともに頑張ってきました。子どもたちの成長を感じる度に、私たち教職員も、喜び励まされ頑張ってきました。子どもたちには、これまで身に付けてきた力を生かし、来年度も「なりたい自分」をめざして、力を伸ばしてほしいと思います。それぞれの学年の子どもたちが、4月にはまた一つ大きい学年になって、玉原小の未来を創り上げていくと思うと、ワクワクしてきます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も本校の教育活動にご理解ご協力くださり、本当にありがとうございました。子どもたちも教職員も、日々、玉原地区の方々温かいご支援に励まされ、支えていただきました。これからも「地域とともにある玉原小学校」として、地域のよさを見つけ、地域に愛着を持ち、地域に貢献できる人材育成をめざし、教育活動を行っていきます。来年度もよろしくお願いいたします。

